

教員志望の学生、小学校へ派遣 (2006年10月17日)

千葉県船橋市は16日、千葉大教育学部と連携し、教員志望の学生を市立小学校に派遣する「学力向上支援事業」を11月から試行すると発表した。1校当たり週3回、3人の学生を学習サポーターとして小学校に派遣し、3、4年生の算数と国語の授業を支援する。授業についていけなかったり、ノートを取るのが遅い児童などを個別指導する。学習サポーターは、同大教育学部で教員を志望している3、4年生の中から募る。当面は5校のみだが、来年度から本格導入して順次拡大し、09年度までに市内の全小学校への派遣を目指す。市町村が学習サポーターを全小学校に派遣する試みは県内初。